

ステップ4-37

【指導上のワンポイントアドバイス】

☞体に係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に会話に取り入れたり、自分の体で確かめたりするとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	「おいしい／まずい」という言葉を理解している。	濁音「が行」を理解している。また、体の部位の言葉を理解している。	たしざんに必要な言葉を理解している。
学習内容	(形)おいしい／まずい	濁音「が行」(例:かぎ) 体の名前「かお・め・はな」	・たしざん⑤
主な流れ	①絵カードを見て、「おいしい／まずい」の言葉の意味を理解する。 ②絵カードを指で示しながら、口頭練習をする。 ③「おいしい／まずい」の言葉を使って、教師とやり取りをする。	①濁音「が行」が入った言葉を読む。 ②濁音「が行」が入った言葉をプリントに書く。 ③プリントの絵を指しながら「かお・め・はな」の言葉を覚える。 ④自分の体で場所を確かめる。	①たしざんに必要な言葉を確認する。 たす は ※+、=、しき、こたえ ②計算をする。 (たしざん⑤)1番～10番まで) ③答え合わせをする。 ④たしざん言葉を使って式を読む。

使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



・「日本語学級①初級必修の語彙と文字」(凡人社)
・「ことばとおぼえる ひらがなワーク」(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/hiraganawork.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) たしざん⑤

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



たしざん⑤

たす は

① 50 + 30 = ⑪ 53 + 8 =

② 70 + 10 = ⑫ 92 + 4 =

③ 40 + 40 = ⑬ 61 + 6 =

④ 90 + 10 = ⑭ 88 + 4 =

⑤ 30 + 60 = ⑮ 49 + 2 =

⑥ 10 + 60 = ⑯ 67 + 5 =

⑦ 20 + 7 = ⑰ 49 + 1 =

⑧ 55 + 2 = ⑱ 52 + 9 =

⑨ 100 + 70 = ⑲ 6 + 52 =

⑩ 100 + 100 = ⑳ 3 + 78 =

ステップ4-38

【指導上のワンポイントアドバイス】

☞ 体に係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に会話に取り入れたり、自分の体で確かめたりするとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	「甘い／辛い」という言葉を理解している。	濁音「ざ行」を理解している。また、体の部位の言葉を理解している。	たしざんに必要な言葉を理解している。
学習内容	・(形) 甘い／辛い	・濁音「ざ行」(例:みず) ・体の名前「くち・みみ」	・たしざん⑤
主な流れ	①絵カードを見て、「甘い／辛い」の言葉の意味を理解する。 ②絵カードを指で示しながら、口頭練習をする。 ③「甘い／辛い」の言葉を使って、教師とやり取りをする。	①濁音「ざ行」が入った言葉を読む。 ②濁音「ざ行」が入った言葉をプリントに書く。 ③プリントの絵を指しながら「くち・みみ」の言葉を覚える。 ④自分の体で場所を確かめる。	①たしざんに必要な言葉を確認する。 たすは ※+、=、しき、こたえ ②計算をする。 (たしざん⑤) 11番～20番まで) ③答え合わせをする。 ④たしざん言葉を使って式を読む。

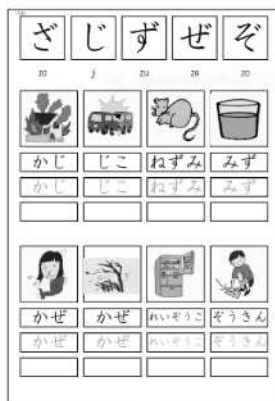
使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



・「日本語学級①初級必修の語彙と文字」(凡人社)
・「ことばとおぼえる ひらがなワーク」
(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/hiraganawork.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) たしざん⑤

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



たしざん⑤

たすは

※+、=、しき、こたえ

① 50 + 30 = ⑪ 53 + 8 =

② 70 + 10 = ⑫ 92 + 4 =

③ 40 + 40 = ⑬ 61 + 6 =

④ 90 + 10 = ⑭ 88 + 4 =

⑤ 30 + 60 = ⑮ 49 + 2 =

⑥ 10 + 60 = ⑯ 67 + 5 =

⑦ 20 + 7 = ⑰ 49 + 1 =

⑧ 55 + 2 = ⑱ 52 + 9 =

⑨ 100 + 70 = ⑲ 6 + 52 =

⑩ 100 + 100 = ⑳ 3 + 78 =

ステップ4-39

【指導上のワンポイントアドバイス】

⑤体に係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に会話に取り入れたり、自分の体で確かめたりするとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	「苦い／酸っぱい」という言葉を理解している。	濁音「だ行」を理解している。また、体の部位の言葉を理解している。	たしざんに必要な言葉を理解している。
学習内容	・(形) 苦い／酸っぱい	・濁音「だ行」(例:まど) ・体の名前「て・あし・ゆび」	・たしざん⑤
主な流れ	①絵カードを見て、「苦い／酸っぱい」の言葉の意味を理解する。 ②絵カードを指で示しながら、口頭練習をする。 ③「苦い／酸っぱい」の言葉を使って、教師とやり取りをする。	①濁音「だ行」が入った言葉を読む。 ②濁音「だ行」が入った言葉をプリントに書く。 ③プリントの絵を指しながら「て・あし・ゆび」の言葉を覚える。 ④手足の右、左や一つ一つの指の言葉を覚える。 ⑤自分の体で場所を確かめる。	①数字に円をつけて、式をお金の計算の仕方として捉え、数にあった硬貨を並べる。 ②お金の計算をする。(たしざん⑤1番から10番まで) ③10円が10個で100円に両替できることを覚える。 ④100円玉と10円玉を使って金額を表す。

使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子どもの日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)

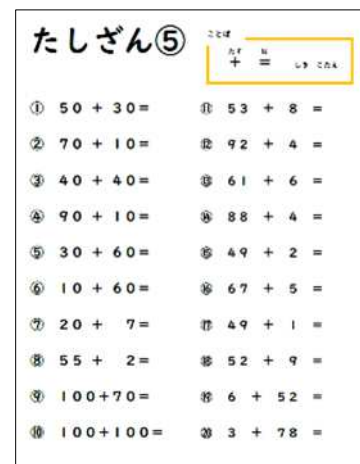
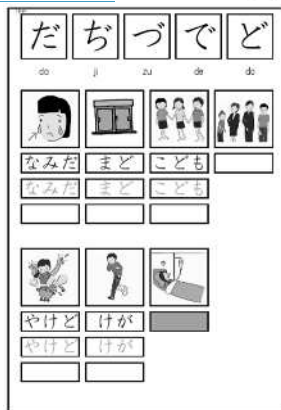
・「日本語学級①初級必修の語彙と文字」(凡人社)
・「ことばとおぼえる ひらがなワーク」
(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/hiraganawork.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) たしざん⑤

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ4-40

【指導上のワンポイントアドバイス】

☞ 体に係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に会話に取り入れたり、自分の体で確かめたりするとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	「濃い／薄い」という言葉を理解している。	濁音「ば行」を理解している。また、体の部位の言葉を理解している。	たしざんに必要な言葉を理解している。
学習内容	・(形)濃い／薄い	・濁音「ば行」(例:かばん) ・体の名前「おなか・あたま」	・たしざん⑥
主な流れ	①絵カードを見て、「濃い／薄い」の言葉の意味を理解する。 ②絵カードを指で示しながら、口頭練習をする。 ③「濃い／薄い」の言葉を使って、教師とやり取りをする。	①濁音「ば行」が入った言葉を読む。 ②濁音「ば行」が入った言葉をプリントに書く。 ③プリントの絵を指しながら「おなか・あたま」の言葉を覚える。 ④自分の体で場所を確かめる。	①たしざんの筆算の書き方を覚える。 ②たしざんの筆算の計算の仕方を覚える。(繰り上がるときの1の書き方も) ③計算をする。(たしざん⑥1番から8番まで) ④答え合わせをする。

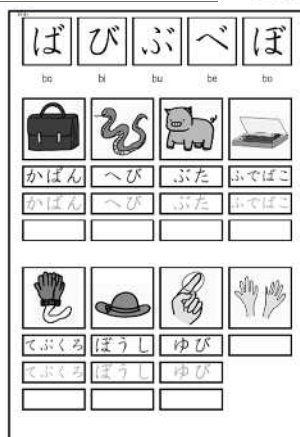
使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



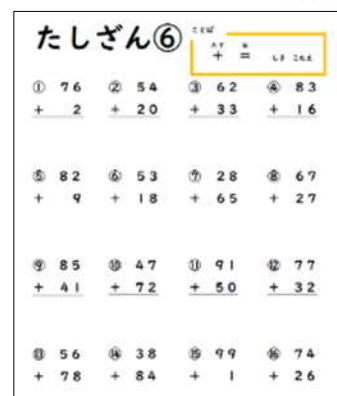
・「日本語学級①初級必修の語彙と文字」(凡人社)
・「ことばとおぼえる ひらがなワーク」(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/hiraganawork.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) たしざん⑥

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ4-41

【指導上のワンポイントアドバイス】

味覚に係る名称については、実際の児童が食べたことのある料理の写真を見せて、イメージを広げられるとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	味覚を表す言葉を理解している。	半濁音を理解している。また、体の名前を言葉で理解している。	たしざんの筆算の計算の仕方を理解している。
学習内容	・(形)味覚を表す言葉(復習)	・半濁音「ぱ行」(例:えんぴつ) ・体の名前(復習)	・たしざん⑥
主な流れ	①絵カードを並べて、教師が言った言葉のカードを取る。 ②絵カードを指で示しながら口頭練習をする。 ③料理の絵カードを指で示しながら、どの味覚になるか選択して発音する。	①半濁音が入った言葉を読む。 ②半濁音が入った言葉をプリントに書く。 ③体に関する言葉のプリントの絵とひらがなを繋いだり、正しい表記を選んだりする。 ④教師が言った体の部分を触る。	①たしざんの筆算の仕方を確認する。 ※一の位からたす。繰り上がりがあったら、十の位に1加える。 ②計算をする。(たしざん⑥9番～16番まで) ③答え合わせをする。 ④間違えた問題を解き直す。

使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子どもの日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



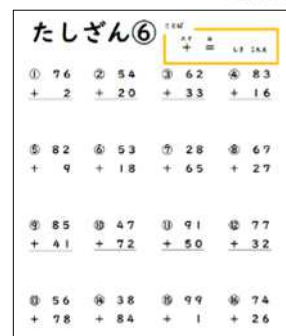
・「日本語学級①初級必修の語彙と文字」(凡人社)
・「ことばとおぼえる ひらがなワーク」(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/hiraganawork.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) たしざん⑥

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ4-43

【指導上のワンポイントアドバイス】

👀動きに係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に動作しながら会話するなど、自分の体で確かめられるとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「履く／かぶる」という言葉を理解している。	促音を理解している。また、動物の名前の言葉を理解している。	ひきざんに必要な言葉を理解している。
-----	-----------------------	-------------------------------	--------------------

学習内容	・(動)履く／かぶる	・促音 (例: きっぷ) ・動物の名前「いぬ・ねこ」	・ひきざん①
------	------------	-------------------------------	--------

主な流れ	<p>① 絵カードを見て、「履く／かぶる」の言葉の意味を理解する。</p> <p>② 絵カードを指で示しながら、口頭練習をする。</p> <p>③ 「履く／かぶる」の言葉を使って、教師とやり取りをする。 履く…ズボン、靴下、靴 かぶる…帽子</p>	<p>① 促音が入った言葉を読む。</p> <p>② 促音が入った言葉をプリントに書く。</p> <p>③ プリントのイラストを指しながら「いぬ・ねこ」の言葉を覚える。</p> <p>④ 「いぬ・ねこ」の動きや鳴き声を真似する。</p>	<p>① ひきざんに必要な言葉を確認する。 ※^{ひく}、^は、しき、こたえ</p> <p>② 計算をする。 (ひきざん①) 1番～20番まで)</p> <p>③ 答え合わせをする。</p> <p>④ ひきざん言葉を使って式を読む。</p>
------	--	--	--

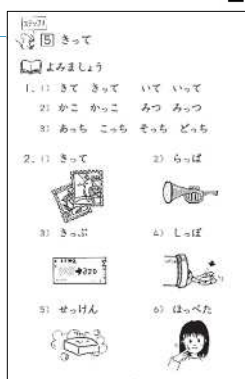
使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) ひきざん①

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390015.pdf>



ステップ4-44

【指導上のワンポイントアドバイス】

☞動きに係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に動作しながら会話するなど、自分の体で確かめられるとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	味覚を表す言葉を理解している。	拗音を理解している。また、動物の名前の言葉を理解している。	ひきざんに必要な言葉を理解している。
学習内容	・(動)洗う／磨く	・拗音 (例:いしゃ) ・動物の名前「とり・にわとり」	・ひきざん②
主な流れ	①絵カードを並べて、教師が言った言葉のカードを取る。 ②絵カードを指で示しながら口頭練習をする。 ③「洗う／磨く」の言葉を使って、教師とやり取りをする。 洗う…食器、洗濯物、手 磨く…歯、靴	①拗音が入った言葉を読む。 ②拗音が入った言葉をプリントに書く。 ③プリントの絵を指しながら「とり・にわとり」の言葉を覚える。 ④写真を見ながら、他の種類のとりの名前を発音する。	①ひきざんに必要な言葉を確認する。 ※ ^{ひく} は、しき、こたえ ②計算をする。 (ひきざん②1番～10番まで) ③答え合わせをする。 ④ひきざん言葉を使って式を読む。

使用教材例等

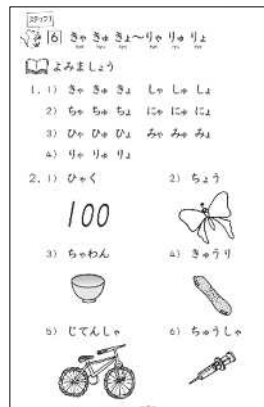
・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>

・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) ひきざん②

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390015.pdf>



ステップ4-48

【指導上のワンポイントアドバイス】

👉動きに係る名称については、絵カードやプリントなどを使って言葉の意味を確かめた後、実際に動作しながら会話するなど、自分の体で確かめられるとよい。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 15分	算数につながる日本語 15分
目 標	動作を表す言葉を理解している。	促音、拗音、長音を理解している。また、動物の名前の言葉を理解している。	ひきざんに必要な言葉を理解し、計算が解けている。
学習内容	・(動)動作を表す言葉(復習)	・促音、拗音、長音(復習) ・動物の名前(復習)	・ひきざん復習
主な流れ	①絵カードを並べて、教師が言った言葉のカードを取る。 ②絵カードを指で示しながら口頭練習をする。 ③教師が言った言葉の動きをやってみながら発音する。	①促音、拗音、長音が入った言葉を読む。 ②促音、拗音、長音が入った言葉をプリントに書く。 ③促音、拗音、長音が入った言葉の絵カードを使いながら、読まれたカードを取り、発音する。	①ひきざん問題を読んで、ブロック操作をしながら、問題の理解に必要な言葉を確認する。 ※のこって、どちらがおおい ②式を立てて計算をする。(ひきざん④) ③答え合わせをする。 ④ひきざん言葉を使って式と答えを読む。

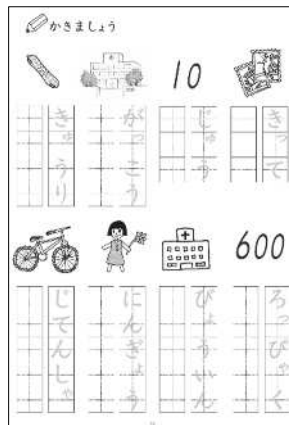
使用教材例等

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」絵カード
(ひょうご日本語教師連絡会議 子ども日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) ひきざん④

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390015.pdf>

